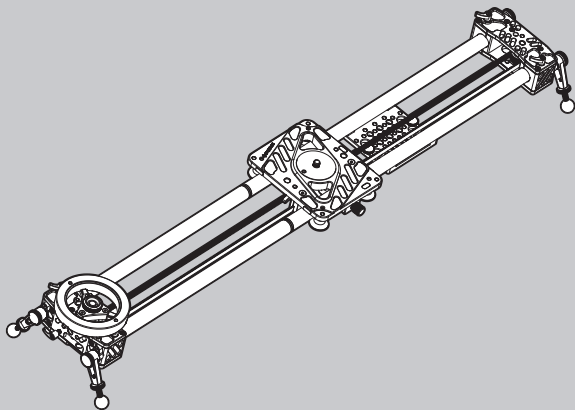




カメラライダー

## Shark Slider S1 1200set User Manual



## セット内容



スライダー



L型レンチ



延長チューブ×2

※各種部品が不足していないか、ご使用前にご確認ください。



キャリーバッグ



キャップ×4



ベルト×2



説明書(本書)

**重量** 3.8kg (ウエイト含む)

**長さ** 1350mm±5mm

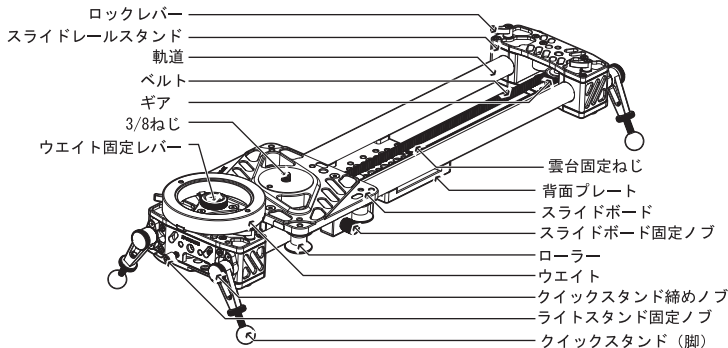
**材質** アルミニウム合金+SUS304ステンレス+カーボン

**可動域長** 1200mm±5mm

**チューブ直径** 22mm

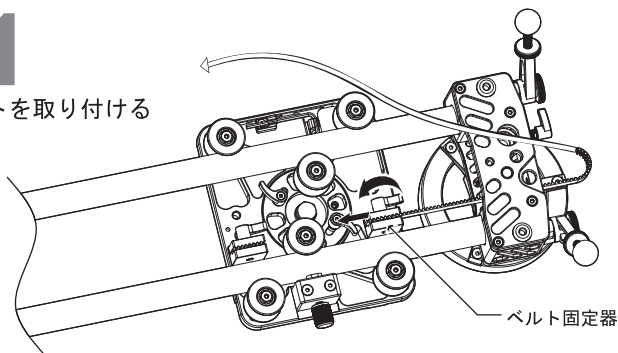
**耐荷重** 1200mm 5kg / 640mm 7kg

## 部品名称



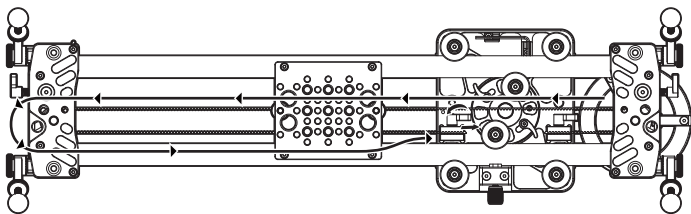
# 01

## ベルトを取り付ける



ベルトをベルト固定器に取り付け、締めレバーを廻しロックします。  
もう片方のベルト先端部を片方のスライドレールスタンドに通し、

※落下防止のため、しっかり固定してください。



反対側のスライドレールスタンドのギアに通してから、ベルトを引っ張り、  
締めレバーでしっかり固定してください。

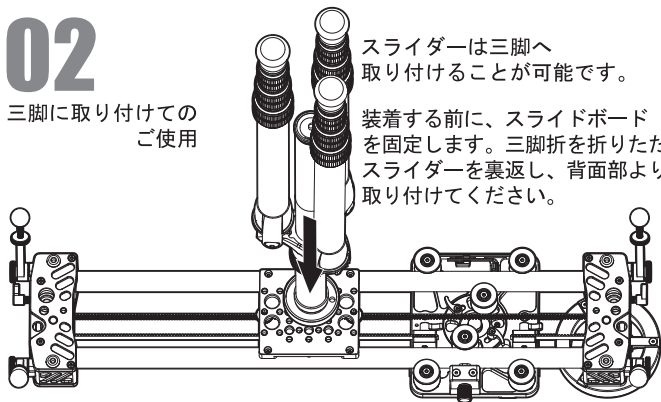
## 使用方法

# 02

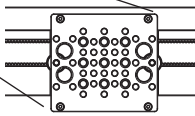
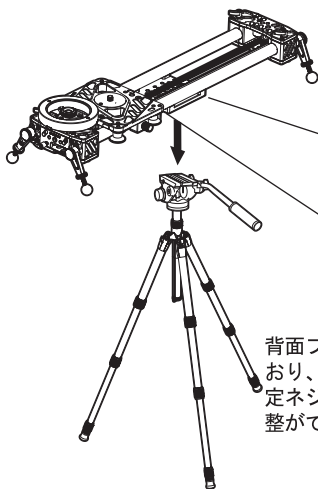
三脚に取り付けての  
ご使用

スライダーは三脚へ  
取り付けることが可能です。

装着する前に、スライドボード  
を固定します。三脚折を折りたたみ、  
スライダーを裏返し、背面部より  
取り付けてください。



雲台にも取り付けることが可能です。  
さらにコントロールしやすくなります。

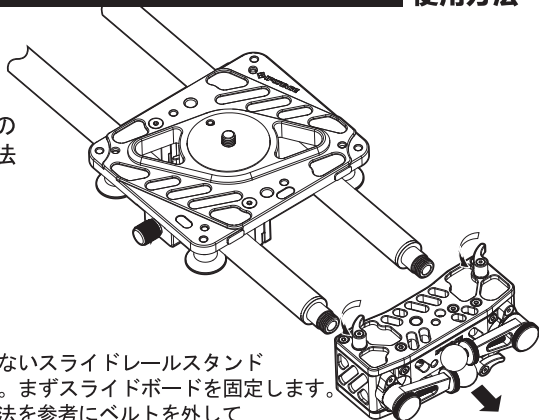


背面プレートには1/4、3/8ネジ穴がついて  
おり、複数のネジで固定することで、雲台固  
定ネジを調整し、軌道のバランスと誤差の微調  
整ができます。

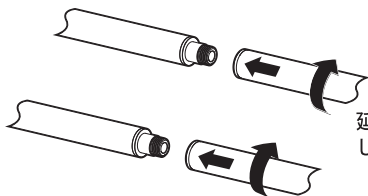


## 03

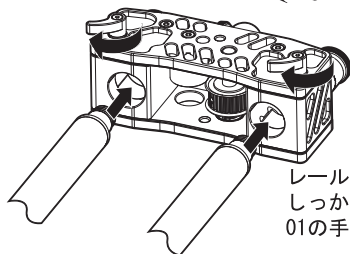
### 延長チューブの 取付方法



ウエイトのついてないスライドレールスタンド側から取付します。まずスライドボードを固定します。01ベルトの取付方法を参考にベルトを外してください。ロックレバー（2つ）を緩め、スライドレールスタンドを取り外します。



延長チューブを差し込んで  
しっかりしめてください。

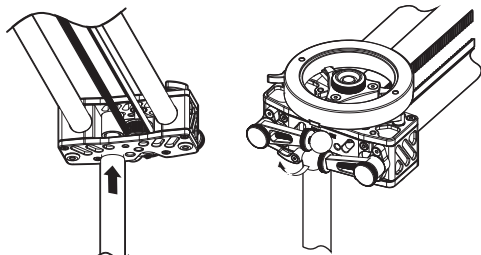


レールスタンドに接続し、ロックレバーを  
しっかり締めます。  
01の手順でベルトを取り付けます。

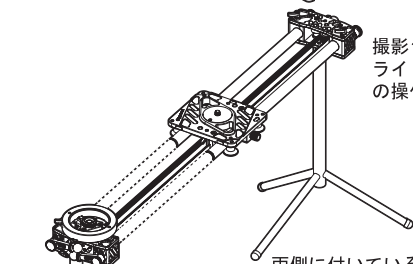
## 使用方法

# 04

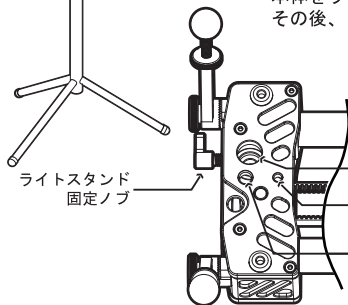
両端にスタンドを  
取り付けてのご使用



撮影シーンの高さに応じて、  
ライトスタンドに取り付けて  
の操作も可能です。※1



両側に付いているライトスタンド固定ノブを緩め、  
本体をライトスタンドに接続します。  
その後、ノブをしっかり締めます。



ライトスタンド  
固定ノブ

ライトスタンド取付用穴(約15mm)

3/8ネジ穴 (三脚用)

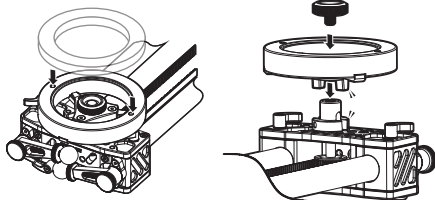
1/4ネジ穴 (三脚用)

※1 ライトスタンドの先端の形状・パイプ径によっては取付できない場合があります。

※ ライトスタンドの長さを調整する際は必ずShark Sliderを外してから 行ってください。

# 05

## ウエイトの取り外方法

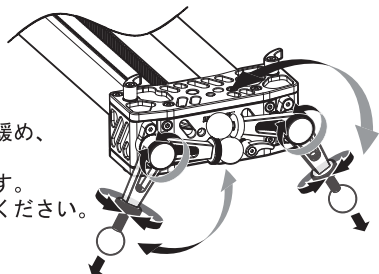


ウエイトは取り外しできる設計となっています。  
装着する際は合わせマーク（欠けているところ）に合わせて、  
しっかり差し込んで固定します。

# 06

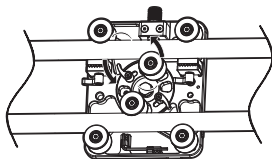
## クイックスタンド

クイックスタンド締めノブを緩め、  
足を下します。  
撮影の応じて角度調整できます。  
長さ調整はラバー部を回してください。



# 07

## 軌道ローラーの調整



起動ローラーを調整する際はまず、スライドボード裏側中央にある、ロック  
レバーを緩めます。次にローラー調整装置を反時計回りに動かし、最後は  
ロックレバーで固定します。

## 安全上のご注意

- 操作する際は、手や指をはさんでケガしないように、十分注意して下さい。
- 各ストッパー及びロックナットなどの締め付けパーツは確実に固定する。締め付けが弱いとずれたり外れたりしてカメラの破損や人にケガを負わせる原因となることがあります。
- 不安定な場所に放置したり立てかけたりしないで下さい。転倒しカメラが破損する恐れがあります。
- 製品に水や砂がついたまま使用を続けると、稼働部から中に入ってしまう故障の原因となります。汚れてしまった場合は、必ずきれいな布でよく拭き取って使用して下さい。パイプ等が濡れてしまった場合は、拭いた後よく乾かしてください。
- 製品の分解・改造などをしないでください。異常動作によりケガや破損の原因となります。
- 小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないで下さい。指や手をはさんだり倒れたりして、死亡や大ケガにつながる恐れがあります。
- 本製品を使用中、お客様の過失及び、誤った使用方法により発生した機器の破損やトラブル等について、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

## STATEMENT

iFootage reserve the right to amend or rectify all hardware and software specifications at any time without notice. If there appears to be any difference between the contents of the instruction manual and the actual product, please refer to the product itself.

iFootage and its associates will not be held responsible for the use or misuse of any of the iFootage products or any direct, indirect, punitive, incidental, special consequential property or life damage responsibility. The risk of users or any other person using this product shall be borne by the user. This will not affect your legal rights.

## Manufacturer's Information



IFOOTAGE INTERNATIONAL (HK) LIMITED

UK Design & Made in China

Origin: China

Website: [www.ifootagegear.com](http://www.ifootagegear.com)

